

シラバス

授業のタイトル(科目名) ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅱ		授業の種類 (講義 ・ 演習 ・ 実習)		授業担当者 増田 公香	
授業の回数 15回	時間数(単位数) 30時間(2単位)	配当学年・時期 4学年2学期		必修・選択 選択	
【授業の目的・ねらい・到達目標】 1. 精神保健福祉士と所属機関の関係を踏まえ、組織運営管理、組織介入・組織活動の展開に関する概念と方法について理解できる。 2. 個別支援からソーシャルアクションへの実践展開をマイクロ・メゾ・マクロの連続性を理解できる。 3. 精神保健福祉分野以外の隣接領域における精神保健福祉士の役割機能について理解できる。					
【授業計画】 1 精神保健福祉分野におけるソーシャルアドミニストレーション①概念と意義 2 精神保健福祉分野におけるソーシャルアドミニストレーション②組織と精神保健福祉士の関係性 3 精神保健福祉分野におけるソーシャルアドミニストレーション③ライフモデルにおける組織介入技法と組織改善の実践モデル 4 精神保健福祉分野におけるソーシャルアドミニストレーション④PDCAサイクル等 5 精神保健福祉分野におけるコミュニティーワーク①意義 6 精神保健福祉分野におけるコミュニティーワーク②ソーシャルインクルージョン・地域包括ケアシステム等 7 精神保健福祉分野におけるコミュニティーワーク③地域住民の精神保健福祉活動への参画 8 精神保健福祉分野におけるマイクロ・メゾ・マクロの連動性 9 精神保健福祉分野における地域支援体制①当事者ニーズを軸とした展開 10 精神保健福祉分野における地域支援体制②地域課題の発見・共有 11 精神保健福祉分野における地域支援体制③地域におけるネットワークの構築 12 精神保健福祉分野におけるソーシャルアクション①アクションプラン 13 精神保健福祉分野におけるソーシャルアクション②政策提言 14 隣接領域における精神保健福祉士の役割機能①～スクールソーシャルワーク～ 15 領域における精神保健福祉士の役割機能②～司法分野及び産業分野(EAP)					
【使用テキスト・参考文献】 日本精神保健福祉士養成校協会編『新精神保健福祉士養成講座』中央法規			【単位認定の方法及び基準】 1. 試験(期末レポート)70% 2. 授業中のレスポンスやミニレポート30%		